

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ワークハウス
住 所	福井市松本1丁目56-12
電話番号	0776-50-7461

事業所番号	1810101814
管理者名	林千鶴
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)		5 点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の高談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		5 点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	110 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和5年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,887	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,208	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.45	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（7月～6月）					
前々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,677,565	円	利用者に支払った賃金総額	20,708,531	円
			収支	▲ 5,030,966	円
前々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	19,317,757	円	利用者に支払った賃金総額	19,316,343	円
			収支	1,414	円
前年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,040,010	円	利用者に支払った賃金総額	20,999,836	円
			収支	▲ 8,959,826	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>		◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/>		◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 フクジョン!		もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
※研修名 若年性認知症の方の福祉的就労について		実施日 3月 6日		※先進的事業者名 社会福祉法人佛子園	
研修講師 夏井絵美		※学会誌等名		実施日/参加者数 9月 26日 2人	
実施日・受講者数 4月 24日 3人		掲載日 月 日		※他の事業所名	
		発表テーマ		実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名 大日本市		◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
主催者名 中川政七商店		人事評価制度の制定日 年 月 日		※配置期間 月 日～月 日	
日時 令和6年 2月 7日～9日		人事評価制度の対象職員数 名		就業時間	
内容 展示・商談会		うち昇給・昇格を行った者 名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 評価者より口頭及び書面にて			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input checked="" type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークハウス	事業所番号	1810101814
住 所	福井市松本 1 丁目56-12	管理者名	林千鶴
電話番号	0776-50-7461	対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：鯖江市舟枝町 エコファーム船枝 実施日程：毎週火曜、木曜日 実施内容：稲の育苗、ハウス及び露地栽培野菜の播種、 収穫など 利用者数：3～5名</p>	<p><活動の様子></p>  <p><ハウス、露地栽培> ハウスや露地にて播種→移植→ 除草→収穫まで一連の作業を行 います。</p>
<p><目的></p> <p>深刻化している農業の人手不足解消と、利用者賃金の向上 農作業による精神面への好影響 農家と提携し、自社製品の原材料を育成し6次化すること により利用者の働きがい向上を図る スマート農業の知識、技術獲得</p>	 <p><育苗作業> 農業機械を操作し、苗箱を作っ ています。 発芽が終わると田んぼやハウス で育苗していきます。</p>
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工賃向上・体力の向上 ・農作業の知識、技術の向上 ・自社製品の原材料確保→六次化 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候等による作業日数の減少 ・利用者の安全確保 	 

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取り組みによりハウス、露地栽培野菜の播種は任せることができるようまで上達した。 ・野菜の移植や追肥等難しいと考えていた仕事もしっかり覚えて取り組んでもらえているため助かっている。 ・利用者の方が育てた野菜は現在アルプラザ鯖江で特設コーナーを設け販売している。今後9カ月出荷を目指し、栽培スケジュールを組んでいく予定である。 ・以前田んぼの中に入り作業をしてもらったが、利用者の方の特性に合わない判断したため指導員と相談しながら、業務の切り出しを行い仕事の割り振りを考えることができた。

連携先企業名	農事組合法人エコファーム船枝	担当者名	瀬戸川善一
--------	----------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワークハウス	事業所番号	1810101814
住 所	福井市松本 1 丁目56-12	管理者名	林千鶴
電話番号	0776-50-7461	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：KINEYA THE Veg.terrace 実施日程：令和 5 年 8 月 4 日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 飲食店における HACCAP の取り組み方に関する講習会 利用者数：4 名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>飲食店運営を受託するにあたり、従業員及び利用者の衛生管理に関する知識、技術の向上を図る。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果及び成果：従業員及び利用者の衛生管理意識の向上、衛生管理に関する業務見直しを行った。 課題点：実施項目ごとの記録票不備があり、新たに帳票を作成するとともに記録業務を周知する。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義中熱心に話を聞いている様子が印象的だった。 ・ 質問なども積極的にされており、主体的に仕事に取り組んでいるであろうことが予想できた。 	
連携先企業（担当者）	株式会社アルプ（柿下）

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段から手洗い等自分達で気を付けられることは取り組んできたが、記録していく必要があることを初めて知った。接客担当なので普段はあまり厨房に入らないが、こういった視点で衛生管理をしていく必要があるのかを知ることで、自分たちも気を付けられることがある子に気付いた。 ・ 普段作業の指示を指導員から受けることがほとんどだが、外部講師から研修を受けると気持ちが引き締まるような感じがあった。
--